

2014年12月3日

生活協同組合コープみらい

生活協同組合連合会コープネット事業連合

「生物多様性・気候変動オフセット」を活用した取り組みが、 「第4回カーボン・オフセット大賞」で優秀賞を受賞

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：田井 修司、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）およびコープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）が9月より開始した「生物多様性・気候変動オフセット」※の取り組みが、「第4回カーボン・オフセット大賞」（主催：カーボン・オフセット推進ネットワーク）において優秀賞を受賞しました。

「カーボン・オフセット大賞」とは、環境省、経済産業省、農林水産省の後援を受け、カーボン・オフセット推進ネットワークの主催により、低炭素社会の実現に向けた、カーボン・オフセットの取り組みを評価し、優れた取り組みを行う団体を表彰するものです。

このたび受賞した「生物多様性・気候変動オフセット」プログラムは、インドネシア・ボルネオ島の中央カリマンタン地区における、熱帯雨林伐採の進行を食い止めるための世界最大の REDD プロジェクト（Reduced Emissions from Deforestation and forest Degradation＝森林伐採や劣化を回避することにより、森林や地層に固定されている温室効果ガスの排出を食い止めるプロジェクト）から創出されるクレジット（排出権）を活用して、企業の事業活動などによる温室効果ガス排出量を相殺（オフセット）する取り組みです。従来の温室効果ガスのオフセットだけでなく、熱帯雨林の生物多様性保全やコミュニティの生活環境改善の支援を同時に実現できることから、国内で初めて本プログラムを導入しました。

なお、表彰式は、コープみらいも出展する「エコプロダクツ2014」（日程：12月11日～13日、会場：東京ビッグサイト）にて、12月12日（金）11時25分より東5ホール内イベントステージで行われます。

※ 2013年10月にNTTデータ経営研究所がInfinite Earth社（香港）と共同で開発した国内初のプログラムです。詳細は以下をご参照ください。

<2014年9月24日 プレスリリース>

NTTデータ経営研究所が開発した「生物多様性・気候変動オフセットプログラム」を国内で初めて導入
(URL：http://www.coopnet.jp/topics/docs/140924_OffsetProgram.pdf)

《生活協同組合コープみらい 概要》

ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうは組織合同(合併)し、「コープみらい」になりました

- 【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
- 【理 事 長】田井 修司(たい しゅうじ)
- 【組合員数】312万人(2014年11月20日現在)
- 【総事業高】3,629億円(2013年度)
- 【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都
- 【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>

《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

- 【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13
- 【理 事 長】赤松 光(あかまつ ひかる)
- 【会員生協】コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた
- 【総事業高】4,992億円(会員生協事業高計) ※2013年度
- 【組合員数】434万人(会員生協組合員計) ※2014年11月20日現在
- 【ホームページ】<http://www.coopnet.jp/>